MHCC-97H-Luc

305687

□要

□明

MHCC-97H-Luc□、ヒトMHCC-97H肝細胞癌細胞株の生物発光誘導株であり、ホタルルシフェラーゼレポーター遺伝子を安定発現するように改変されたものである。 親株であるMHCC-97H細胞株□ ′ 39歳の中国人男性患者の肝細胞癌から樹立されたものであり、 MHCC97シリーズの高転移性サブラインとして指定されていることからも明らかなように、高い転移能を特徴としています。 MHCC-97H 細胞□ B 型肝炎ウイルス（HBV）による形質転換と関連しており、侵襲性の高い挙動を示すため、高転移性肝細胞癌の研究や、浸潤・播種を標的とした治療戦略の研究において、臨床的に意義のあるモデルとなっています。

MHCC-97H-Luc へのルシフェラーゼの安定的な組み込みにより、免疫不全宿主を用いた同所性肝移植モデルおよび皮下異種移植モデルにおいて、腫瘍負荷の高感度かつ非侵襲的な生物発光イメージング（BLI）が可能になります。 放出される信号□生存腫瘍細胞数と相関しており、腫瘍の生着、肝内拡散、および遠隔転移の経時的モニタリングを可能にします。

MHCC-97H-Luc□、高度に浸潤性な肝細胞癌に対する抗転移剤、キナーゼ阻害剤、および新規の標的療法の生体内評価、ならびに腫瘍微小環境との相互作用や HCC転移の根底にある分子メカニズムの解明において、特に有用である。

MHCC-97H-Luc □、親株である MHCC-97H 株の高い転移能および HBV に関連する分子的特徴を保持しており、肝細胞癌の研究にとって、関連性が高く侵攻性の高い前臨床プラットフォームを提供します。ルシフェラーゼレポーター□実験の感度を高め、リアルタイムの薬力学的評価を可能にします。 研究者□、大規模な生体内試験に用いる前に、各自の実験条件下において、ルシフェラーゼ活性、転移挙動、および増殖動態を検証する必要があります。

ティッシュ	肝臓
病気	成人肝細胞癌

同義語

- MHCC 97-H
- MHCC97-H
- MHCC97H

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	肝細胞様
腫瘍形成性	高い転移能

識別子

引用

MHCC-97H-Luc（Cytion カタログ番号 305687）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_4972

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

抗原発現

Luc2（ホタル、コドン最適化）

ウイルス

形質転換体：B型肝炎ウイルス（HBV）

取り扱いと飼育

培地

DMEM, w: 4.5 g/L グルコース, w: 4 mM L-グルタミン, w: 3.7 g/L NaHCO3, w: 1.0 mM ピルビン酸ナトリウム

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml ′ T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml ′ T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1～3
播種密度	2-4×10^4/cm²
流体の更新	週2～3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	39年
民族	中国語

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB